

『令和7年度伊賀建設事務所優良工事表彰式』を行いました。

令和7年7月18日（金）、三重県伊賀庁舎 3階 中会議室において、『令和7年度伊賀建設事務所優良工事表彰式』を行いました。

【優良工事で表彰された企業の代表者及び技術者】



大同建設工業株式会社

株式会社竹島建設

マルト建設株式会社

優良工事表彰は、三重県伊賀建設事務所発注の工事において、優良と認められる工事（企業の代表者及び技術者）を表彰するものであり、令和7年度は40歳未満の若手部門も含め3工事を伊賀建設事務所優良工事審査委員会にて選定しました。

○優良工事表彰の対象工事、企業及び技術者

工 事 名：令和5年度 県単河川（緊自） 第27-10分0003号

一級河川浅子川 河川改修（築堤護岸）工事

企 業 名：大同建設工業 株式会社

技術者名：澤井 真紀（監理技術者）

選定理由：服部川の直轄工事と連携した施工調整が必要な工事で、施工時期を綿密に調整し、非出水期内で施工を完了させたこと。

国道からの進入路を直轄工事と共有しながら工事を進め、安全に十分に配慮しながら事故や苦情なく工事を完成させたこと。

ICT活用、地域貢献や県産材の利用などに積極的に取り組んだこと。



受賞した現場（完成写真）

◆ 受賞者の声

- ・数ある工事の中から選んでいただきありがとうございます。今後の励みになります。
- ・国土交通省との施工調整を行い工事を完了することが出来ました、この経験をもとに今後の工事にも誠心誠意努めてまいりたいと思います。

工 事 名：令和6年度 県単通砂 第99-10分0002号

一級水系淀川水系石谷の1砂防工事

企 業 名：株式会社 竹島建設

技術者名：廣岡 誠（主任技術者）

選定理由：工事着手前だけでなく工事中の施工状況や ICT 施工を周辺地域住民にチラシを配布して周知し、建設業のイメージアップにつなげたこと。中学校の生徒を招いて現場見学会を開催し建設業の PR に務めたこと。

施工時の遠隔臨場の実施にとどまらず、社内の安全パトロールを遠隔で実施する試行に取り組んだこと。

ICT 活用、地域貢献や県産材の利用などに積極的に取り組んだこと。



受賞した現場（完成写真）

◆ 受賞者の声

- ・今回、土砂災害の防止、安全安心の住民の生活を目的にされた工事で受賞させていただいたことは、会社の励みになります。
- ・このような賞をいただきうれしく思います。今後とも精進し、努力していきたいと思っています。

工 事 名：令和5年度 R5 国災 第93一分 0001 号

一級河川小波田川（左岸）令和5年国災第93号河川災害復旧工事

企 業 名：マルト建設 株式会社

技術者名：福住 佑樹（主任技術者）

選定理由：災害復旧工事として地元調整を適切に行い、当初想定より湧水が多いなか、計画的に工事を進めることで河川内工事を確実に終えることができたこと。

隣接する農地をはじめ苦情等のトラブルもなく、県産材の利用などの取り組みを行ったこと。



受賞した現場（完成写真）

◆ 受賞者の声

- ・今回このような名誉な賞をいただきありがとうございます。若い社員が多いので今回の賞をもって社員の励みとし、これからも現場を引き継いでいけるよう頑張っていきます。
- ・今回若手部門として表彰を受けましたが、これからも若手部門といわず表彰いただけるような工事をしていきたいと思います。